

戸田市 施策評価シート

作成日	平成30年06月07日	作成者名	渡邊 昌彦	評価者名	駒崎 稔
-----	-------------	------	-------	------	------

1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	05 快適で過ごしやすいまち	中心となる課	市民生活部・防犯くらし交通課
分野	08 公共交通	関係課	
施策	64 地域公共交通網の充実		
施策の目的	市内外を結ぶ公共交通の利便性を高め、市民の誰もが公共交通機関を利用して、快適に移動できる環境を整えます。		

2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み①	交通対策事務費
取り組み②	
取り組み③	
取り組み④	
取り組み⑤	
その他の取り組み	
その他の取り組み	

3. 施策の指標における成果（主な指標）<CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値					
				H27	H28	H29	H30	H31	H32
tocoバス年間利用人数	市内5路線の年間延べ利用者数	人	297,500	260,000	356,610	362,860			
tocoバス年間運行日数	年間の運行日数	日	359	359	359	359			
その他施策の取組事項に係る成果									

4. 施策の展開 <ACTION>

課題	<p>1. 路線バスとコミュニティバスが競合することを極力排除しながら、両者の交通網の充実を図っていくことが課題です。</p> <p>2. JR埼京線の通勤通学時の混雑緩和が課題である。</p>	対応策	<p>1. 市の財政状況や費用対効果と市民の利便性を勘案しながらコミュニティバスの路線や運賃の見直しを引き続き検討していく。</p> <p>2. 東西交通の基幹となる路線バスの運行維持の支援のあり方について検討していく。</p> <p>3. 市民の更なる利便性を図るため、埼京線の混雑緩和や終電延長などの実現に向け、鉄道事業者に対して要望していく。</p>
----	---	-----	--

○結果と今後の方向性（シート作成次長記入）

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)	説明 (総評)	コミュニティバス利用者は目標を上回り、市民の交通不便の解消の一助となったと判断する。また、東西の根幹路線バスについても維持することができたので、市民の安定した交通手段を確保したと判断できる。鉄道事業者には、市内各駅の混雑緩和に向けた運行本数の増加等について引き続き要望していく。
B		
今後の方向性（人員/予算） (↑増加、→維持、↓削減)	説明 (人員/予算)	コミュニティバスについては喜沢・川岸循環のバス1台の入替を予定している。また、運行管理については、費用対効果と市民の利便性を勘案しながら、運行路線や運行本数等の見直しと併せて運賃の見直しを検討していく。鉄道事業者に対しては、引き続き要望を重ねていく。
→		

(評価者コメント)

コミュニティバスの利用者は増加傾向にあり、市民に浸透しつつある。あわせて、路線バスの安定的な運行の確保、JR埼京線の混雑緩和や利便性の確保のため、引き続き事業者に要望をしていく。

戸田市 施策評価シート

作成日	平成30年06月07日	作成者名	渡邊 昌彦	評価者名	駒崎 稔
-----	-------------	------	-------	------	------

5. 事務事業の検討 【一般会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事務事業評価の結果								★事務事業の方向性			H 31 予 算 額	事業費 うち 一般財源		
		事業コード	事業内容	事業区分	H29決算額		評価結果						事業の方向性	実施計画候補			実施内優先度	コメント
					H30予算額		事業の方向性	実施計画候補	施策への貢献度	経費水準	事業手法	受益・負担の公平性						
					事業費	うち一般財源												
H 31 計 画 額	人件費	事業の方向性	実施計画候補	施策への貢献度	経費水準	事業手法	受益・負担の公平性	事業の方向性	実施計画候補	実施内優先度								
01 交通対策事務費 (防犯くらし交通課)																		
		交通対策事務費			25,896												0	
	01	02	01	12	01	01		1	○	B	B	B	B	1	○	B		
		路線バスへのノンステップバス導入でのバリアフリー化支			24,568												0	
		出			24,568													
		出			2,621													
02 コミュニティバス運行事業 (防犯くらし交通課)																		
		コミュニティバス運行事業			97,050												0	
	01	02	01	12	02	01		1	○	B	C	B	C	1	○	A		
		駅や病院、公共施設等を結び、使いやすく安心して利用で			100,227												0	
		出			100,227													
		出			2,069													
計 (千円)					事業費	122,946											0	
					うち一般財源	122,946											0	

事業の方向性： 1 現状で継続 2 拡大して継続 3 縮小して継続 4 他事業と統合 5 休止 6 その他見直し
 7 平成31年度で終了 8 平成30年度で終了 9 平成29年度で終了